

統合科目	組織・発生学
------	--------

[講義] 第3学年 後期 必修 4単位

《担当者名》歯学部講師 / 建部 廣明

【概要】

第一学年前期で学んだ組織発生学の重要事項を復習した後、国家試験形式の練習問題を解くことで知識を確実なものにする。

【全体目的】

組織発生学の内容を整理し、国家試験に備えることを目的とする。

【学修目標】

人体の組織構造についての知識を整理、再確認し、国家試験問題が解けるようにする。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	組織学	●組織学総論および各論について復習、総括する。	建部 廣明
2	発生学	●個体発生および歯の発生について復習、総括する。	建部 廣明
3	口腔組織学	●口腔組織学について復習、総括する。	建部 廣明

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

卒業試験（100％）

【教科書】

「人体の構造と機能」 全国歯科衛生士教育協議会監修

「歯・口腔の構造と機能 口腔解剖学・口腔組織学・口腔生理学」

【学修の準備】

第一学年の講義内容の復習なので、教科書を持参すること。

内容も復習をしておく（各60分）

【実務経験】

建部 廣明（歯科医師）

【実務経験を活かした教育内容】

歯科医師としての実務経験をもとに、臨床に生きる講義を実践している。